

松江市(中国ブロック)

【2期 計画期間 25年4月～31年3月】

- ・江戸期：堀尾氏3代、京極氏1代、松平氏10代の城下町として発展。松平家7代藩主治郷は茶の湯の文化を根付かせる
- ・明治期：文豪・小泉八雲が滞在し、松江を広く世界中に紹介
- ・昭和期：昭和26年に国際文化観光都市として認定
- ・平成期：平成23年に東出雲町と合併し、山陰最大の20万人都市となる

【1期計画の概要】

○松江開府400年祭を追い風に、旧城下町の歴史・文化、宍道湖等の自然美を核として、「観光・交流」「近隣集客拠点」「まちなか居住」に取り組んだ。

【中心市街地の変化】

- 松江城への登閣者数は増加したが、賑わいが一部地域に留まり、エリア全域への広がりは見られず。
- 通行量は目標達成したが、商店街の通行量は目標に届かず、また、空き店舗率の高い街区もある。
- 自然動態による人口減少が進む一方、社会動態では子育て世代による人口増が堅調。

- 1期計画により観光客や来街者はまちなかへ集まりつつある。2期計画では、この成果を伸長させ確実にまちの賑わいや経済効果へ結びつける。
- なお、「地元住民を除いた純粋な観光客数」「商店街の賑わい」「まちなか居住に資する事業効果」をそれぞれより正確に把握するため、一部指標の新規追加、変更を行う。

【目指す中心市街地像】

まちなかに集まり始めた観光客や来街者、市民等による活発な交流や経済活動が繰り広げられるまち

■1期の目標指標

目標	指標	基準値	目標値	実績値
観光・交流	年間観光入込客数	3,627千人(H19)	4,100千人(H24)	3,628千人(H23)
近隣集客拠点	歩行者自転車通行量(平日休日合計)	17,380人(H19)	19,000人(H24)	20,101人(H23)
まちなか居住	中心市街地人口	15,713人(H19)	16,000人(H24)	15,441人(H23)

■2期の目標指標

目標	指標	基準値	目標値
まちなかを楽しむ「観光・交流」	新規 宿泊客数	1,278千人(H23)	1,406千人(H30)
	新規 まちあるき定時ガイドコース参加者数	6,840人(H24)	8,000人(H30)
まちなかが賑わう「近隣集客拠点」	歩行者自転車通行量(平日休日合計)	20,101人(H23)	23,000人(H30)
	新規 商店街空き店舗数	97軒(H24)	82軒(H30)
住みたい・住み続けたい「まちなか居住」	変更 中心市街地内の社会増減	38人(H19～23平均)	66人(H25～30平均)

■まちなかを楽しむ「観光・交流」

⇒主要事業：「千鳥町ビル再開発事業」、「興雲閣(こううんかく)解体修理・活用事業」「まちあるき観光推進事業」他

■まちなかが賑わう「近隣集客拠点」

⇒主要事業：「南殿町(みなみとのまち)地区複合施設整備事業」、「松江水燈路(すいとろ)」、「伊勢宮界限元気プロジェクト」他

■住みたい・住み続けたい「まち居住」

⇒主要事業：「都市再生整備計画事業」、「県立プール跡地整備事業」、「市営住宅の供給」、他

松江市中心市街地活性化基本計画の事業概要

まちなかを楽しむ「観光・交流」

①千鳥町ビル再開発事業
老朽化ビルを建替え、**商業施設、老人ホーム(50室)、温浴施設**からなる福祉施設を整備する。



②興雲閣(こううんかく)解体修理・活用事業
旧迎賓館である興雲閣を修理し、**カフェ、ギャラリー、多目的スペース**等として再活用する。



【歴史に関係の深い主要事業】

- ③小泉八雲記念館整備事業
 - ④武家屋敷保存修理事業
 - ⑤旧城下町地区街並み環境整備事業
 - ⑥地域歴史文化まちづくり推進事業
- 小泉八雲記念館のリニューアル、歴史的建造物の修理や景観整備、道路美装、歴史文化の案内板設置等を実施する。



⑦まちあるき観光推進事業(全エリア)
○市民発まちあるきプロジェクト(全エリア)
松江市及びNPO等による、**まちなかの自然・歴史・文化資源を巡るまちあるきガイド**を実施し、中心市街地の回遊性を促す。



⑧都市再生整備計画事業(大手前周辺地区第2期)
快適なまちなか回遊を促す居住者、観光客の**歩行環境整備と、災害時の避難場所となる公園**を整備する。

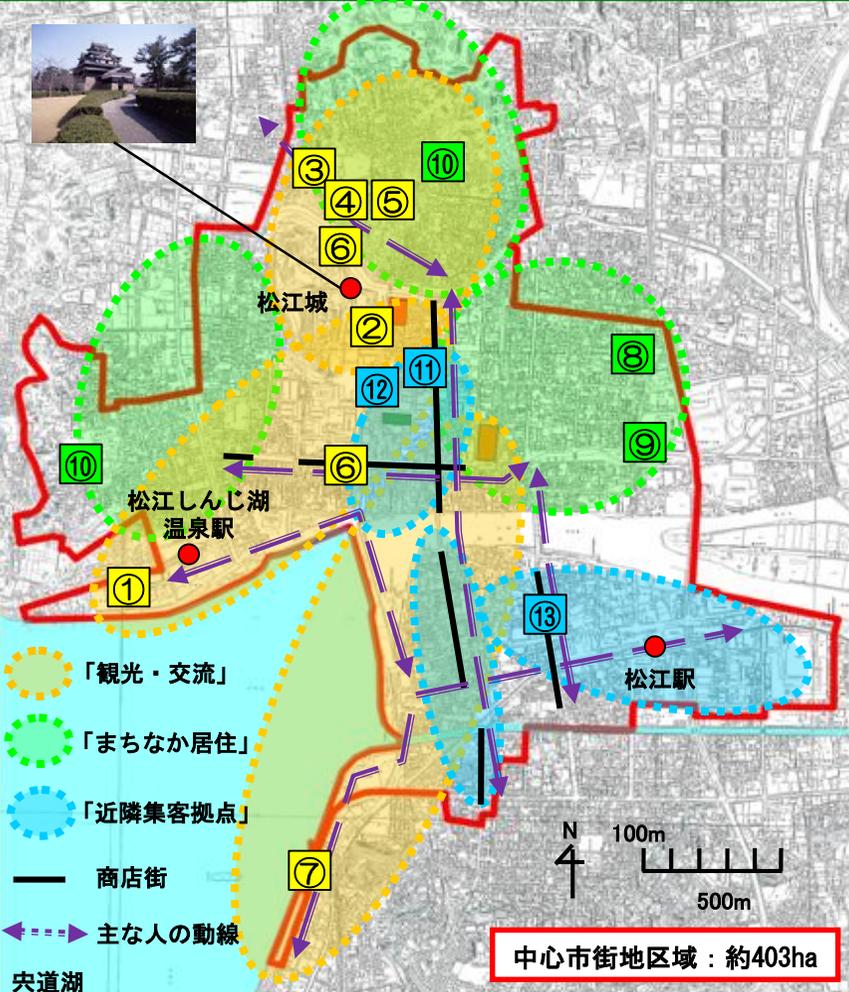


⑨県立プール跡地整備事業
県立プール跡地に**広場を整備**し、市民や観光客の休息・交流の場とする。



住みたい・住み続けたい「まちなか居住」

⑩景観形成区域の指定による住環境の維持向上
○市営住宅の供給(全エリア)
民間賃貸住宅の借上げにより**市営住宅を供給**し、人口の定着及び活性化を図る。



まちなかが賑わう「近隣集客拠点」

⑪南殿町(みなみとのまち)地区複合施設整備事業
南殿町地区において、**住宅と商業施設等**からなる複合施設及び周辺路地の整備を行い、集客及び回遊性向上を図る。

⑫松江水燈路(すいとろう)
来街者の滞在時間の増加と、夜の観光振興を図るため、堀川周辺で**明かりのイベント**等を実施する。



⑬伊勢宮界限元気プロジェクト
空き店舗での**テナントミックスやアーケード建替え**等により、誘客の促進と地域コミュニティの再生を図る。

○街なか知っ得ゼミナール事業(商店街)
商店街の**専門知識や技術を学ぶゼミ**を開催し、商店街へのさらなる集客を図る。
○商店街チャレンジショップ支援事業(商店街)
商店街の**空き店舗に、商店街に不足している商品・業種を誘致**し、商業機能の維持や賑わいの創出を図る。